

概略

- オックスファム・オーストラリアについて
- マイニング・オンブズマン
- 事例研究1. ティンタヤ(ペルー)
- 事例研究2. トルクマ(パプア・ニュー・ギニア)
- 結論



鉱山開発ブームのなか、 権利は損なわれるか？

シャンタ・マーティン
マイニング・オンブズマン



私たちはどんな組織か？

- 援助と開発の問題に取り組む組織
- 独立かつ非宗教的な、コミュニティベースの組織
- オックスファム・インターナショナル・グループに参加



私たちのビジョン:

人々が自分達の生活をコントロールし、基本的権利を獲得し、環境が持続する公正な世界



オックスファムと鉱山開発？

- 開発への権利ベース・アプローチ
- 鉱山開発に賛成でも反対でもない
- 鉱山開発はコミュニティに影響を及ぼす
- 産業界側の対応がない
- 独立した苦情申立てメカニズムがない

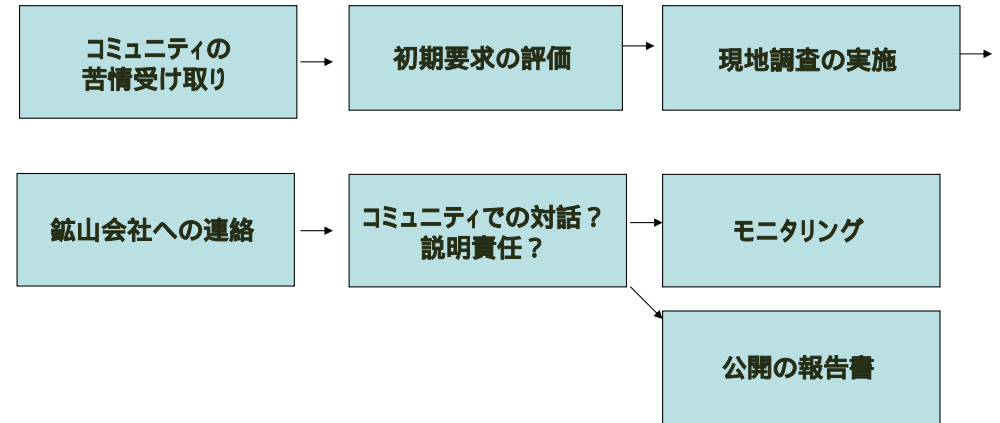


マイニング・オンブズマンの目的

- 地元および先住民族のコミュニティが人権を擁護するのをアシスト
- オーストラリアの鉱山産業界は人権を尊重
- オーストラリア内の公認かつ独立した産業苦情申立てメカニズム
- オーストラリアの鉱山会社が経営しているところであれば、どこでも拘束力のある監督



マイニング・オンブズマンは何をするのか？



よく見られる苦情

- 土地の喪失
- 持続可能な生計手段の喪失
- 自然資源の衰退
- 人権の乱用 - 軍、警察やセキユリティー・ガード
- 自由意思による、事前の、情報を十分与えられた上での合意を得ていない

注:女性、子供、先住民族はたいてい最も影響を受ける。



自由意思による、事前の、情報を十分与えられた上での合意とは？

- **自由意思による**: 強要されない
- **事前の**: 前もっての合意
- **情報を十分与えられた**: 意味のある参加、理解可能かつ入手可能な方法での十分な情報公開
- **合意**: 承認する、あるいは、承認しない機会



ケーススタディ:ペルー、ティンタヤ 意思決定における有効な意見



対話会議:変化を促進する

- 意思決定における女性
- 情報へのアクセス
- 土地
- 開発の間のコミュニティコントロール
- 地元のトレーニングプログラム
- 共同のコミュニティ/企業 環境調査
- 人権調査

Locals in front of mine tailings. Tintaya, Peru.



企業への利益は？

- 紛争の減少
- 対立の解決プロセス
- 財政上：
 - 7億5000万ドルの売り上げ
 - 議論(対話会議ではなく)：
 - 3億5000万ドル？
- もしくは
 - 0ドル?!



ケーススタディ:パプアニューギニア、 トルクマ



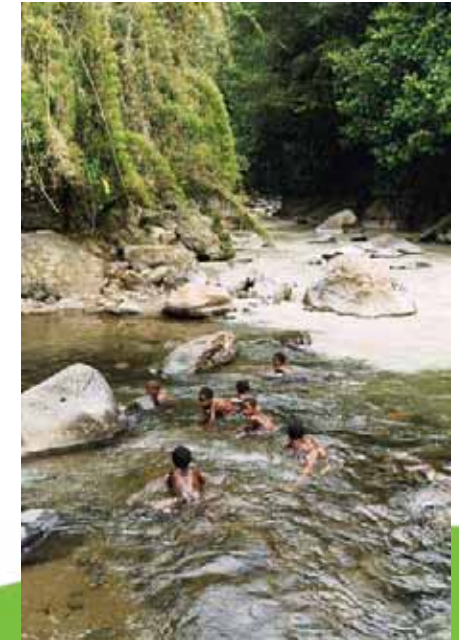
鉱山

- トルクマ金鉱山
 - オーストラリアに拠点を置くEmperor Mine Ltd.が、年間250,000トンの鉱山廃棄物をパプアニューギニアのAuga-Angabanga川水系に投棄



影響

- コミュニティは川に依存：
 - 飲料水
 - 料理
 - 洗濯
 - 水浴び
 - レクリエーション
 - 文化/精神的重要性



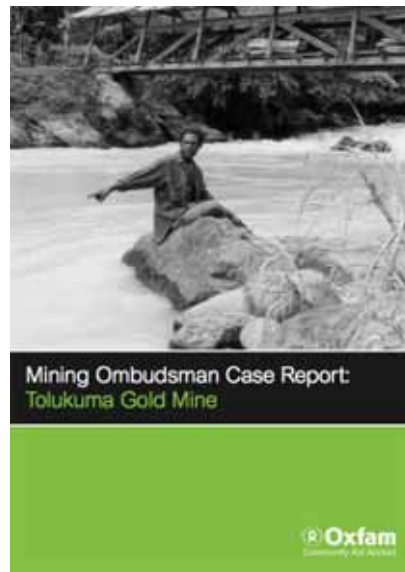
影響(続き)

- コミュニティの報告
 - 川で洗濯をしたり、水を飲んだりあるいは横断することにより、病気になったり死に至ったりする；
 - 魚の死；
 - 家庭菜園の破壊；
 - 鉄砲水。
- 女性が特に影響を受ける



“今私たちはこの川が好きではありません。むしろ嫌いです。私たちが、この川に対して持っていた敬意は、今はなくなってしまいました。今や川は私たちに苦痛や恐れを与えるものになってしまいました。”

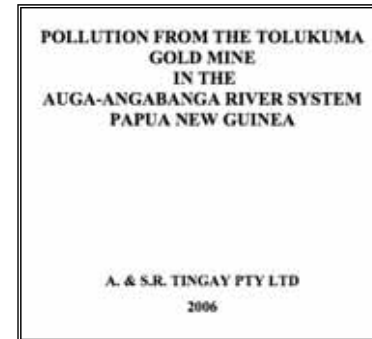
2001年
マイニング・オンブズマンが要請を受領



2001 ~ 2004 年
マイニング・オンブズマンの調査と報告



- 2005年 -独立した科学的試験
- 2006年 -コミュニティに報告 -企業に説明責任と清潔な水を要求



- 2006年 -パプア・ニューギニアの州政府に対しロビー；
 - 企業と直接協議；
 - 投資家に対しロビー - ノルウェー年金基金



- 2007年
 - 企業とパートナー団体 (CERD)との協議；

そして

- APEC第3回鉱業大臣会合(オーストラリア、パース)におけるロビー



- 2006年/2007年
- マイニング・オンブズマンは企業から**合意**を獲得
 - 水に関する共同アセスに**参加**
 - 勧告を**実施**
- マイニング・オンブズマンは企業、オックスファムの技術者、CERD、地元の住民組織及びコミュニティによる共同調査を**ファシリテート**

- 水に関する共同アセス報告の勧告
 - コミュニティの意見に基づく
 - 一般的な合意
- 企業は現在実施中



結論

- 権利に基づくアプローチ - 相互にとって有益
- コミュニティにとって
- 企業にとって：
 - 企業と政府の信頼を高める
 - 対立を緩和・回避する
 - 企業、政府、コミュニティの間の関係を改善する

詳しくは、下記をご覧ください。

www.oxfam.org.au/mining

Mining.ombudsman@oxfam.org.au